



第59回 全国高等学校バスケットボール選手権大会

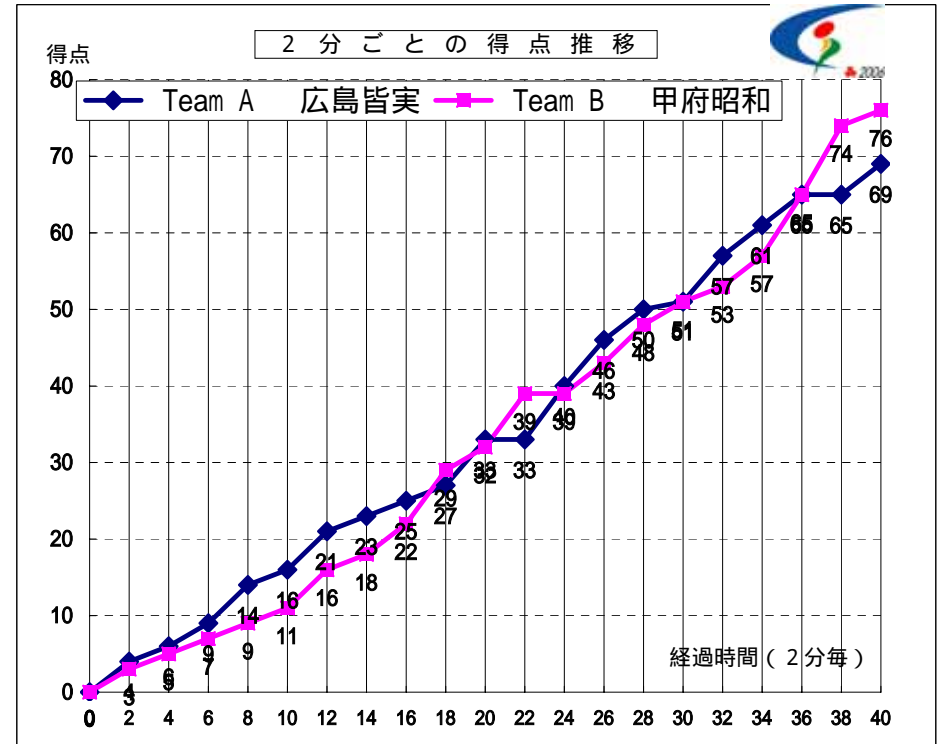
男子 1回戦

試合日 2006年8月2日
 開始時間 9:30
 会場 大阪府立体育会館
 コート Bコート
 試合順 1 試合目

Team A		Team B
広島皆実	69	76
広島県		山梨県

	S	選手名	PTS	3 P		2 P		F T		F	REBOUND			AS	ST	BS	TO	PT
				成功	試投	成功	試投	成功	試投		OR	DR	TOT					
				4	林 義人	21	2	10	7		17	1	2					
5	高田 汰華	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
6	瀧本 耕平	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
7	山本 辰也	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
8	藤谷 寛和	9	0	0	4	8	1	2	3	1	11	12	2	0	1	3	35.5	
9	関家 晋次	17	1	2	7	10	0	0	1	0	9	9	6	1	1	6	40.0	
10	小松 直樹	14	0	0	7	11	0	0	5	3	4	7	0	0	1	1	20.5	
11	北川 真愛	4	0	3	2	4	0	0	2	0	1	1	0	3	0	2	36.0	
12	延近 大介	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
13	亀谷 貴史	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
14	栢田 祐介	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	0	0	0	0	4.0	
15	岡崎 修司	4	0	0	2	3	0	0	0	2	3	5	0	0	0	2	24.0	
16		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
17		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
18		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
Team / Coach:										0	0	2	2				1	
合計			69	3	15	29	53	2	4	11	9	31	40	11	5	3	17	200
RATE			20.0%	54.7%	50.0%													

Team B 甲府昭和		PTS	3 P		2 P		F T		F	REBOUND			AS	ST	BS	TO	PT	
S	選手名		成功	試投	成功	試投	成功	試投		OR	DR	TOT						
4	橋爪 純		11	1	2	4	5	0		0	0	1						3
5	小野田 達也	16	0	0	7	8	2	6	1	5	6	11	2	1	0	5	38.0	
6	山本 航司	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0	1	0	0	0	1	2.0	
7	大塚 大司	9	3	8	0	1	0	0	0	0	2	2	0	0	0	3	18.5	
8	佐野 竜太	10	2	4	2	3	0	0	1	1	2	3	3	0	0	3	31.0	
9	長沼 大平	17	3	5	4	5	0	0	0	3	6	9	5	4	0	2	37.0	
10	吉田 仁志	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
11	阪井 博満	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
12	齋藤 光	2	0	0	1	1	0	1	0	0	1	1	0	0	0	0	12.0	
13	望月 秀一	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
14	白田 大輝	11	0	0	5	9	1	2	3	1	4	5	4	4	1	2	40.0	
15	青木 健	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
16		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
17		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
18		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
Team / Coach:										0	1	5	6				1	
合計			76	9	19	23	32	3	9	6	13	29	42	14	11	1	19	200
RATE			47.4%	71.9%	33.3%													



CTO	1・2P	3・4P	OT1	OT2	OT3	OT4
TeamA	6:04 17:04	33:29 36:36 37:59				
TeamB		26:54 38:46				

タイムアウトは経過時間で表示しています

戦評

9年振り男女アベック出場を果たし、盛り上がる広島皆実と、初出場で意気上がる甲府昭和。低身長ながら速攻を中心とした機動力を武器とする両チームの一戦。どちらもマンツーマンディフェンスでスタート。出足からお互いアウトサイドからのドライブインを中心に攻撃を行うが、硬さからかシュートが入らずロススコアの展開となる。5分には、広島皆実が速攻などで9対5とリードし、波に乗るかと思われたが、甲府昭和も盛り返し、残り3分には9対9の同点。ここで広島皆実がタイムアウトをとり、これが効を奏し連続得点、16対11で第1P終了。第2Pに入りゲームは一進一退の攻防を繰り返す、広島皆実が若干のリードを保ったまま推移する。残り5分あたりから試合の流れは昭和甲府に傾き、#4橋爪の連続得点や#9長沼の速攻などで逆転するが、広島皆実の#4林#9関谷が踏ん張り33対32一点リードで前半終了。後半出足甲府昭和が連続7得点。残り8分には39対33とリード、しかし広島皆実も踏ん張り#4林を中心に9得点を上げ、再び逆転する。その後両チーム共早い展開での互角の攻防を繰り返し51対51で第3P終了。第4Pに入り、シュートの入らない甲府昭和に対し、広島皆実を着実に加点。残り7分には59対53とリードし試合は決まるかと思われたが、甲府昭和#8佐野の連続3Pなどで反撃。再び試合はもつれる。1点を争う目の離せない試合は残り4分あたりから甲府昭和が一気に流れをつかみ、連続9得点。残り2分、67対74となる。広島皆実がタイムアウトをとり、オールコートプレスに出るが万事休す。76対69で甲府昭和が勝利した。

主審	開 康 寿	副審	林 睦 夫	戦評	田 尻 肇
----	-------	----	-------	----	-------

記録 大阪府立東百舌鳥高等学校バスケットボール部